

バッハ・コレギウム・ジャパン バッハ超名曲選！

Bach Collegium Japan Bach's Greatest Hits!

6月26日(日)18:30開演

調布市グリーンホール 大ホール

Sunday, June 26 at 18:30

Chofu City Green Hall, Large Hall

「J. S. バッハの合奏協奏曲」(構成:鈴木雅明)
The "Concerto Grosso" of J. S. Bach
(Devised by Masaaki Suzuki)

カンタータ第42番

《その同じ安息日の夕方》より
シンフォニア BWV 42/1

Sinfonia from Cantata No. 42
"Am Abend aber desselbigen Sabbats" BWV 42/1

カンタータ第12番《泣くこと、嘆くこと、
案ずること、怯えること》より

シンフォニア BWV 12/1

Sinfonia from Cantata No. 12
"Weinen, Klagen, Sorgen, Zagen" BWV 12/1

シンフォニア ニ長調 BWV1045 (断片)

Sinfonia in D Major BWV 1045 (Fragment)

「J. S. バッハのオルガン協奏曲」(構成:鈴木雅明)
The "Organ Concerto" of J. S. Bach
(Devised by Masaaki Suzuki)

カンタータ第146番

《我らは多くの苦難を経て
神の国に入るべし》BWV 146/1, 2

Cantata No. 146 "Wir müssen durch viel Trübsal"
BWV 146/1, 2

カンタータ第188番

《我は堅き信頼を》BWV 188/1

Cantata No. 188 "Ich habe meine Zuversicht"
BWV 188/1

—— 休憩20分 Intermission 20 minutes ——

カンタータ第51番

《すべての国よ、神を誉め讃えよ》
BWV 51

Cantata No. 51 "Jauchzet Gott in allen Landen"
BWV 51

管弦楽組曲第4番 ニ長調 BWV 1069

Orchestral Suite No.4 in D major, BWV 1069

鈴木雅明 | Masaaki Suzuki

1990年「バッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)」を創設以来、バッハ演奏の第一人者として名声を博す。近年はモダン・オーケストラとも活発に共演し、多彩なレパートリーを披露。2001年ドイツ連邦共和国功労勲章功労十字小綬章、平成23年紫綬褒章、バッハ・メダル(2012年)他受賞。イェール大学アーティスト・イン・レジデンス、シンガポール大学ヨン・シウ・トウ音楽院客員教授、神戸松蔭女子学院大学客員教授、東京藝術大学名誉教授、オランダ改革派神学大学名誉博士。

中江早希 | Saki Nakae

北海道教育大学岩見沢校卒業。東京藝術大学大学院博士後期課程修了。大学院アカンサス賞、三菱地所賞受賞。第14回日本モーツァルト音楽コンクール声楽部門第2位。第3回ジュリアード音楽院コンクール第1位。第11回東京音楽コンクール声楽部門第3位。宗教音楽からオペラ、現代音楽まで幅広く活躍を続ける。BCJとは調布国際音楽祭2018のモーツァルト《劇場支配人》マダム・ヘルツ役で初共演以来共演を重ねている。北海道上川郡鷹栖町ふるさと応援大使。

鈴木優人 | Masato Suzuki

東京藝術大学及び同大学院修了。オランダ・ハーグ王立音楽院修了。令和2年度(第71回)芸術選奨文部科学大臣新人賞、第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第18回ホテルオークラ音楽賞受賞。第29回(2021年度)渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。バッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)首席指揮者、読売日本交響楽団指揮者/クリエイティブ・パートナー。調布国際音楽祭エグゼクティブ・プロデューサーをはじめ舞台演出、企画プロデューサー、作曲とその活動に垣根はない。九州大学客員教授。

バッハ・コレギウム・ジャパン | Bach Collegium Japan

鈴木雅明がオリジナル楽器のスペシャリストを擁し結成したオーケストラと合唱団。日本国内のみならずライブツィヒ・バッハ音楽祭、BBCプロムス、カーネギーホール等、活発な演奏活動を展開。「バッハ：カンタータ全曲シリーズ」を中心とした録音でも国際的に高い評価を得、エコー・クラシック賞(2014年エディトリアル・アチーブメント・オブ・ザ・イヤー部門)、グラモフォン賞(2017年モーツァルト《ミサ曲短調》、2020年J. S. バッハ《マタイ受難曲》)他を受賞。

コンティヌオ・オルガンについて

J. S. バッハが、カンタータなど声楽作品に通奏低音として用いたオルガンは、すべて開管のプロスペクト(正面)を持つオルガンであったことから、今日通常用いられる小さな箱に入った移動式オルガンではなく、正面に開管を持つ、よりアンサンブルの大黒柱にふさわしいオルガンを求めて建造されたオルガン。これにより、開管の持つ開放的な響きと豊かな低音により、アンサンブル全体を包み込むような響きが得られる。なお数時間のうちに、解体・組み立て・移動が可能となるように特別な構造になっている。2019年4月バッハ・コレギウム・ジャパンのJ. S. バッハ《マタイ受難曲》再録音で初目見えした。

フラワーアレンジメント(ムサシフラワー) | Flower Arrangement (Musashi Flower)



©Marco Borggreve



©井村重人



©Marco Borggreve

指揮:鈴木雅明

Masaaki Suzuki, Conductor

ソプラノ:中江早希

Saki Nakae, Soprano

オルガン:鈴木優人

Masato Suzuki, Organ

管弦楽:バッハ・コレギウム・ジャパン

Bach Collegium Japan, Orchestra

主催 公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団、調布市

特別協賛 アフラック生命保険株式会社

協賛 株式会社伊藤楽器、株式会社 Ocean Blue Bird、

ピアノサロン&ピアノ教室【奏音の小箱】、越野建設株式会社

寄附(敬称略) 株式会社荻本興業、調布エフエム放送株式会社、

株式会社調布清操、せしもクリニック、原島秀一、有賀正樹、

内野長治、乙黒歯科クリニック、一般社団法人調布市歯科医師会、

水戸ともこ、村上浩輝、株式会社やまぐち

助成 一般社団法人東京倶楽部、公益財団法人花王芸術・科学財団、

公益財団法人野村財団、公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団、

公益財団法人朝日新聞文化財団

CIMFスポンサーシートご購入者(敬称略) 山下守、小林賢治、

重松路威、一般財団渡辺記念教育成財団法人 渡邊万由美

協力 桐朋学園大学

制作協力 公益財団法人ジェスク音楽文化振興会

後援 調布市教育委員会、調布市国際交流協会、京王電鉄株式会社

エグゼクティブ・プロデューサー 鈴木優人

アソシエイト・プロデューサー 森下 唯

監修 鈴木雅明

コミュニケーション・アドバイザー 平野敬子

マネジメント 有限会社バッハ・コレギウム・ジャパン

